

いつまでも住み続けたいまち江名子校区 えーまち (e-machi)

江名子校区まちづくり協議会 〒506-0818 高山市江名子町2838 江名子小学校体育館内 TEL/FAX: 0577-34-7253 Email: e-machi@hidatakyamane.jp



1/20日 バスハイキング 名古屋城本丸御殿・金シャチ横丁・名古屋港水族館

女性委員会主催

9月に予定していたバスハイキングが、台風のため延期になり、1月20日総勢82名で行って来ました。名古屋城本丸御殿は、徳川家康の寵児であり初代尾張藩主となる9男・徳川義直の住居として使われ、1930年には城郭として国宝第1号に指定されましたが、1945年太平洋戦争の空襲で全焼してしまい平成30年6月に復元され完成公開となりました。また、名古屋港水族館は、シャチやベルーガなど珍しい海洋生物がたくさん!中でもメインプールで行われたイルカやシャチのパフォーマンスは豪快で見ごたえがありました。

- 平成31年度 江名子校区まちづくり協議会 総会の開催について
- 期日 4月27日(出)
- 時間 午後5時30分
- 場所 上江ふれあいセンター
- まちづくり協議会が発足されて4月から5年目を迎えます。
- 江名子校区では「住み続けたいまち江名子校区」をめざし、
- ①安全で安心して暮らせるまちづくり
- ②健康でいきがいを持って暮らせるまちづくり
- ③隣近所の顔が見えるまちづくり
- ④子どもを安心して育てられるまちづくり
- ⑤まちづくり協議会の活性化
- などを主な目標として取り組んでいます。
- 今年度の事業報告と決算報告、来年度の事業計画と事業予算等について審議して頂きます。
- 今後の江名子校区の活性化に向けて地域の皆様方のご意見を賜りたいと思っておりますので、是非ともおいで下さい。



郷土に伝わる伝説 江名子ばんどり

むかし昔、江戸時代のことやき。江名子にな、加藤源十郎っていう人がござったんやと。源十郎はな、焼き物を焼く職人でな、江名子に窯を開いてござったんや。源十郎ははじめ、西一色の小糸焼きの窯にござったんやけど、そのあと、江名子に新しい窯を開かしてな、元禄七年の検地帳にはな、江名子村瀬戸ヶ洞に屋敷があつて、そこに住んでござったて記されとるそうや。源十郎が焼く焼き物はな、「源十郎焼き」ってよばれてな。源十郎は、飛騨で一番最初に名を持った焼き物職人やって言われとるんや。源十郎には、一ツ気がかりなことがあつたんやと。それはな、江名子の里の衆が、雨降りの日に、貧もつけず外で仕事をしとるっていうことやつた。そんなことを見るにつけ、「なんかええ雨具を助考でんもんやろか。」って、源十郎は思つたんや。そんなある日のこと、源十郎は、用事があつてな、宮村の方に出かけたんやと。位山の麓を通りよるとな、山から木立を分けて、いきなり、白髪なんとも神々しい翁が出てござつてな、びっくりついたりする源十郎に翁はな、「お前は、村の衆が雨に濡れておるのを気につけ、何か雨具をいも考えておるようじやな。まことに尊い心掛けじや。」って言われとるんやと。そして翁は、「私が、雨具の作り方を教えて進せよう。」ってせわはつた。翁は、その木の端っこを薄う批(び)いてな、それを使って雨具の型を見せてくれはつた。源十郎は、まあ大喜びしてな、拝むように、「ありがとございませう。これで江名子の衆も雨に濡れずすみます。ありがとございませう。」って、翁を見たらんやが、翁の姿はすううと消えてまいったんや。源十郎は、「あれえ今のは神様やつたんやろか。」と、ありがとございませう。山の方に向かって手を合わせたそうや。江名子の里に帰るとな、源十郎は早速里の衆に雨具の作り方を教えたんやと。稲藁から抜き取った「にこ」と、シナの木の肉皮を使つて編み上げるこの雨具のおかげで、江名子の衆は、雨の日も安気に外で仕事ができるようになってな、みんな大喜びやつた。江名子の衆が、田んぼや畑仕事のない冬の間には、この雨具は、ほかのどこでも重宝がられるようになってな、「江名子ばんどり」って呼ばれるようになったんやと。飛騨や郡上の方では、むささびのことを「ばんどり」って言うんや。この雨具の形がちょうどむささびが飛ぶときの姿に似とるもんでそう呼ばれるようになったんやと。源十郎は、「ばんどりの作り方を翁に教えていただいたことを忘れぬように。」ってな、荒神社に翁の霊も合わせて祀らはつたんやと。そうして、雨具の作り方を教えてもらった日が、十一月十八日やつたもんでな、その日に祭をして、甘酒を供えるようになったそうや。

「飛騨口神伝説・江名子の鬼神様」 「飛騨の伝説と民謡」 「甘酒祭」 「飛騨の伝説」 下・ハンドリと甘酒祭 「高山の文化財」 「飛騨高山 江戸街道のロマンを訪ねて」

なつてのうさぎ

作/垣内奈津子



まち協クイズ10

～頭隠して尻隠さず～ [出題:丸山昌平氏]
前回隠れていたものは全て、「顔」の中にある人体の部分でした。「木で鼻をくくる」は、あまり使う言葉ではありませんが、相談を受けた時ほどく無愛想な対応をしたり、冷淡な態度を取ったりする様子です。鼻をこするにも木ではしっくりいかないからです。今回隠れているものは 全部数字です。どんな数が隠れているか探してください。それらの数をすべて足すといくつになるでしょう。

ア ()計 逃げるにしかず
イ 腹()分に医者いらす
ウ 親の光は()光
エ ()じゃもの 花じゃもの
オ ()の手習い

※回答は次回この欄で紹介します。

前回の解答 ア 口 イ 唇 ウ 耳 エ 鼻 オ 舌 【顔】

解答用紙

隠れている数字を記入して4月15日までにまち協事務所へお届けください。抽選で正解者10名にプレゼントを差し上げます。FAXによる応募もOKです。

解 答

ア	イ	ウ	エ	オ	()

お名前 _____

ご住所 _____

連絡先 ☎ _____

■ご応募先 FAX 34-7253

2/2

ジャンボ恵方巻きに チャレンジ!!

今年もやりました
ジャンボ恵方巻き!!



インフルエンザ大流行のこともあり参加者もいつもより少なめでしたが、それでも10.6メートルという巨大恵方巻きを「せーの!」のかけ声とともにみんなで息を合わせて、巻きあげました。
出来上がった恵方巻きは、ワイワイガヤガヤ楽しく食べました。



2/11

ドッチビー大会

中2リーダーの進行のもと、まず最初にジュニアリーダーのアイスブレイキングから始まりその後8チームに分かれ、みんなが相談してチーム名を決めると、試合が始まります。
最初は、1枚のディスク(フリスビー用のもの)で行われますが、途中からディスクが2枚に。ディスクがどこから飛んでくるのか分からないので、前・後ろ・右・左と神経を集中しなくてはなりません。大きな子は小さい子に気づかい、小さな子は大きい子の姿を見て学ぶなど、小・中合せての異年齢交流は地域の子どもの絆も深めてくれるようです。
終わった後は、美味しい豚汁とおにぎりが待っています。どの子も、おかわりをしてアツアツの豚汁をすすっていました。



2/8

わいわいワイン会

毎年、恒例のワイン会なのに、毎回違うメニュー、今年はアメリカのワインを紹介していただきました。
アメリカといえば、一般的にカルフォルニア産ですが、今回はオレゴン・ニューヨーク・ワシントンと入荷したばかりの希少なワインでした。その香り、色、飲み口といい、さすが坂本さんセレクトももちろん、おつまみのチーズも最高! 56人とたくさんの方においでいただき、わいわいと楽しい試飲会になりました。



2/24

BOWLING大会

毎年恒例のファミリーふれあいボーリング大会。
申込み152人と、例年になくたくさんの方々にお申し込み頂き、当日欠席9名、当日参加1名と、受付はてんやわんや。
第1回戦はおもに親子さんチーム、第2回戦は大人チームと2回に分けて行いました。
たくさんの方で熱気も溢れ、はじけるようなストライクも通算291本! 前もって準備したストライク賞も足らずに2回も買出しに行ったりと体育委員は大忙しでした。
成績は下記のとおりです。
(まだ賞品を受け取って見えない方はまち協事務局までお尋ねください)

優勝	在名団地町	河合史生さん	333点
準優勝	在名団地町	上小江利子さん	318点
第3位	山口町	西訪洋輝さん	315点
第4位	上江名子町	村田佐利さん	306点
第5位	山口町	澤井和良さん	300点
第6位	錦町	田中悠聖さん	300点
第7位	下江名子町	工藤敏明さん	298点
第8位	上江名子町	大川伸吾さん	296点
第9位	下江名子町	樋原裕喜さん	289点
第10位	上江名子町	大栗田義彦さん	287点
ナビー賞	錦町	池田美花さん	
飛び賞	野中ひろみさん/西野 晃さん/田中真代美さん		
	池田智美さん/井端なつみさん/中田忠明さん/田中京子さん		
	寺垣恵美子さん/田中智紀さん/有志真由美さん		
	寺垣理南さん/横詰華和さん/清水康太郎さん/岡正子さん		
	諏訪陽向さん/村木 藍さん/小林隆徳さん/谷口紗代さん		
	木元伸浩さん/都竹 穂さん/土井深洞さん/清水さよさん		
	大川理子さん/池田友美さん/赤羽根真律子さん/三井育美さん		

先進地視察



先進地視察 伊勢市・高城まちづくりの会へ行ってきました。
3月1日~2日、伊勢市「ふるさと未来づくり推進協議会」および「高城まちづくりの会」の2箇所でもまちづくりの取り組みについて学んで来ました。
まず伊勢市へお伺いし「ふるさと未来づくり推進協議会」の説明を受けた後、高城まちづくりの会へお伺いしました。
高城まちづくりの会は、二見ヶ浦で有名な海辺の町、生活環境は江名子校区とはかけ離れていましたが、まちづくり事業の補助金も高山市とは比べものにならないほど少ない補助金を駆使して行われているまちづくり事業でした。
住民の皆さん自らボランティアで行われる手づくりのまちづくり事業でしたが、まちづくりにかける皆さんの心意気に心が洗われるひとときでした。
まさに、「まちづくり」は「ひとづくり」なのだとな心新たに、津波対策の避難タワーを見学して帰途につきました。

エントップ (エナコタウンプロジェクト) en-top(enako-town project)



エントップ(エナコタウンプロジェクト) en-top(enako-town project)
江名子校区まちづくり協議会では、より住みやすい江名子・山口を目指して地域の方々を募集いたします。
この委員会は、ワークショップや意見交換会、そして地域学習会など年に数回開催して江名子校区の身近な課題解決に向けていくものです。
また、地域の特性を活かしながら、将来に向けて子育て環境等の整備や安全で安心、豊かなまちづくりの実現を図っていくものです。
en-topのeniは江名子のen、緑、円(丸)、援...を意味しています。
将来のあなたが、理想の江名子に住めるように、あなたのお知恵を是非お貸しください。

みなさんご存知ですか?

江名子校区まちづくり協議会では、行事に参加して下さった方にスタンプを差し上げています。
30ポイント集めていただくと、商品券またはクオカードと交換できます。
どんな行事でもOKです。期限はありませんので、楽しく参加して、学んでたくさんスタンプを集めましょう。



おめでとうございます

竹下隆文さん(下江名子町・木製家具・建具製造工)が、飛騨高山の名匠として認定されました。
飛騨高山の名匠とは...
市内の商工業及び農林畜水産のものづくりにかかる職種において、優れた技術と長年の経験を有する職人を広く市内外に公表することにより、さらなる産業振興と後継者の育成に資することを目的とした高山市の制度です。

ご利用ください!

江名子まち協事務局(江名子小学校体育館内)の前の壁に情報掲示板を取りつけました。
江名子まち協の行事や学習会、教養講座の案内の他、高山市内や岐阜県内の情報案内など、皆さんにとってお得な「とくとく情報」となるように掲示していきますのでご覧ください。



ただいま募集中!

江名子校区まちづくり協議会の事務員を募集しています。
就労場所: 江名子小学校 体育館内 江名子まち協事務局
就労条件: 2019年4月1日(ご希望日)
~2020年3月31日まで(単年度更新)
原則毎週 月~金 午後1時~5時
※週2~3日、1回2~3時間可(ご相談に応じます)
休日勤務や夜間勤務の場合は代休対応
給 与: 時給 850円
仕事内容: 事務全般(パソコンによる表計算・文書・チラシ作成等)
行事の準備他 男女不問